



乱太郎とめぐるふしぎな世界 原画展

■ 尼子騷兵衛漫画ギャラリー オープン記念

乱太郎とめぐるふしぎな世界

尼子騷兵衛 最新作・未公開原画公開

会期

令和6年6月28日(金)～11月17日(日)

(月曜日休み・月曜日が祝日の場合その翌日)

【第1会場】 尼子騷兵衛漫画ギャラリー (開明庁舎内)

開館時間 午前10時～午後5時。土日祝は午前10時～午後6時

入場料 高校生以上 200 円、中学生以下無料

【第2会場】 尼崎城4階展示室

営業時間 午前9時 (7月19日までは午前10時)～午後5時(入城は4時30分まで)

入城料 一般・学生 500 円、小・中・高校生 250 円

©尼子騷兵衛

主催：一般社団法人あまがさき観光局、阪神尼崎駅周辺まちづくり共同企業体 (尼崎城開催分のみ) 共催：尼崎市
協賛：東急不動産 SC マネジメント株式会社あまがさきキューズモール、株式会社バイ・コミュニケーションズ、
丸一興業株式会社



■ 尼子騷兵衛漫画ギャラリー オープン記念

乱太郎とめぐるふしぎな世界 原画展

尼子騷兵衛 最新作・未公開原画公開



© 尼子騷兵衛

朝日小学生新聞で、33年続いた連載「落第忍者乱太郎」が終了したあと、令和2（2020）年4月から同新聞で連載が始まったシリーズ「乱太郎とめぐるふしぎな世界」。乱太郎たちが古典文学の世界を紹介する連載で、歴史が好きな尼子さんが、古典の中に登場する面白い物語を伝えたいとの思いで、毎号カラーで描かれた美しいイラストとともに文章も書いています。1枚の絵に“ものがたり”が表現されている作品は、漫画の「落第忍者乱太郎」とはまた違った魅力が詰まっています。今回、尼子騷兵衛漫画ギャラリーの開館記念展として、尼子騷兵衛漫画ギャラリーと尼崎城との2会場で、連載全36回のすべての原画を紹介するほか、制作時の資料も展示します。原画は36点中33点が初公開になります。

Profile 尼子騷兵衛 Amako Soubee

尼崎生まれ、尼崎在住の漫画家。佛教大学文学部史学科卒。鎌倉時代の武将・竹崎季長の大ファン。

▷朝日小学生新聞に『落第忍者乱太郎』連載（1986～2019年）▷NHKテレビアニメ『忍たま乱太郎』OA開始（1993年～）放映中▷朝日小学生新聞に『乱太郎とめぐるふしぎな世界』（2020～2023年）連載。

他に絵本「らくだいにんじゃらんたろう」、漫画「はむこ参る！」「らくご長屋」など。

2021年には尼崎市で「尼子騷兵衛展」が開催。現在、あまがさき観光局であまがさき文化観光アドバイザーを務める。

受賞歴 尼崎市民芸術奨励賞受賞（1995）▷兵庫県芸術奨励賞受賞（2001）▷尼崎市民芸術賞受賞（2018）

会期 令和6年6月28日～11月17日

（月曜日休み・月曜日が祝日の場合その翌日）

第1会場 尼子騷兵衛漫画ギャラリー

（尼崎市開明町2-1-1 開明庁舎1階）

平日 午前10時～午後5時

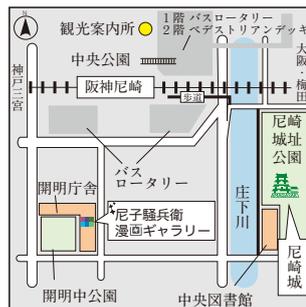
土・日・祝 午前10時～午後6時

入場料 高校生以上200円、中学生以下無料

第2会場 尼崎城4階展示室

午前9時（7月19日までは午前10時）～午後5時

入城料 一般・学生500円、小・中・高校生250円



★ 尼子騷兵衛漫画ギャラリー
尼崎にオープン！！

関連イベント 「乱太郎とめぐるふしぎな世界」朗読会



前内孝文さん 渡辺和貴さん

日時：令和6年7月27日(土)午後2時～4時

会場：尼崎市立小田南生涯学習プラザ

定員先着100人（申込必要）

参加費 3,500円

忍たまミュージカルにも出演している俳優・声優の前内孝文さん、俳優の渡辺和貴さんによる「乱太郎とめぐるふしぎな世界」の朗読会（お茶・お菓子付き）を開催します。お二人と尼子騷兵衛さんとのトークも。申し込みは6月27日から、右の2次元コードの応募フォームで。2人まで応募可能。重複申込みはご遠慮ください。詳しくはあまがさき観光局へ。



尼崎で生まれ、尼崎を愛し、尼崎で漫画を描き続けてきた漫画家・尼子騷兵衛さん。今回、「落第忍者乱太郎」の原画を中心に尼子騷兵衛さんの作品を紹介する「尼子騷兵衛漫画ギャラリー」が尼崎市開明庁舎（左上地図）にオープンします。これまで尼子さんの展示会は尼崎市はもちろん全国で開催されてきましたが、常設の展示スペースが設けられるのは全国初。元小学校の建物を活かして、「忍術学園」をイメージした展示スペースのほか、購買部（物販コーナー）やファンが交流するスペースもある小規模ながらも個性的なギャラリーが尼崎に誕生します！詳しくはあまがさき観光局へ。